



2020年5月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2020年7月7日

上場会社名 株式会社 中北製作所
 コード番号 6496 URL <https://www.nakakita-s.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮田 彰久

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 林 昌宏

TEL 072-871-1331

定時株主総会開催予定日 2020年8月27日 配当支払開始予定日 2020年8月28日

有価証券報告書提出予定日 2020年8月28日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年5月期の業績(2019年6月1日～2020年5月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年5月期	18,639	2.3	1,012	11.8	1,178	11.1	741	18.3
2019年5月期	19,084	12.4	1,148	31.8	1,325	28.5	907	28.3

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年5月期	204.49		3.5	4.3	5.4
2019年5月期	249.87		4.3	4.9	6.0

(参考) 持分法投資損益 2020年5月期 百万円 2019年5月期 百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年5月期	27,745	21,693	78.2	5,980.46
2019年5月期	26,542	21,247	80.1	5,857.40

(参考) 自己資本 2020年5月期 21,693百万円 2019年5月期 21,247百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年5月期	717	242	37	3,792
2019年5月期	2,055	1,280	596	3,279

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産配当 率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年5月期		50.00		50.00	100.00	362	40.0	1.7
2020年5月期		50.00		50.00	100.00	362	48.9	1.7
2021年5月期(予想)		50.00		50.00	100.00		40.8	

3. 2021年5月期の業績予想(2020年6月1日～2021年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,000	2.9	530	9.5	610	9.7	420	9.2	115.78
通期	19,000	1.9	1,130	11.6	1,290	9.4	890	20.0	245.35

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年5月期	3,832,800 株	2019年5月期	3,832,800 株
期末自己株式数	2020年5月期	205,377 株	2019年5月期	205,337 株
期中平均株式数	2020年5月期	3,627,429 株	2019年5月期	3,633,638 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、世界経済・為替相場変動等の様々な不確定要因により、予想数値と異なる可能性があります。

なお、詳細は(添付資料)2ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	7
(4) キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(持分法損益等)	9
(セグメント情報)	9
(1株当たり情報)	9
(重要な後発事象)	9
4. その他	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期におけるわが国経済は、雇用情勢の改善などを背景に、景気は緩やかな回復基調にありましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により急速に悪化し、極めて厳しい状況となりました。緊急事態宣言の解除に伴い、個人消費に持ち直しの動きもみられるものの、景気の先行きは、新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい状況が続くことが見込まれます。

当社の主要な受注先の造船業界では、環境規制に伴う改造需要等があったものの、新造船市況は依然として低調な状態が続いており、さらに、新型コロナウイルスの感染症の感染拡大が事業活動にさまざまな制約を与え、当社を取り巻く環境は大変厳しい状況にありました。このような経営環境のなか、当社は短納期対応も含めた受注活動を展開し、メンテナンス関連の受注獲得にも注力しました。

新型コロナウイルス感染症の影響でございますが、受注高は概ね順調に推移しました。また、海外への渡航が制限されたことにより、一部の海外でのアフターサービス案件において、キャンセルや納期延期等が発生しましたが、海外の協力会社の協力を得て対応したものもあり、売上高への影響は軽微でありました。資材調達先の動向ですが、一時期海外製造拠点を持つ資材調達先において若干の納期遅れが発生したものの大きな支障は出ませんでした。

当期における受注高は、19,209百万円(対前年同期比0.6%減)となり、114百万円前年同期を下回りました。品種別にみますと、自動調節弁8,625百万円、バタフライ弁5,503百万円、遠隔操作装置5,080百万円となり、対前年同期比では、遠隔操作装置が542百万円増加しましたが、自動調節弁は547百万円、バタフライ弁は108百万円の減少となりました。

売上高では、18,639百万円(対前年同期比2.3%減)となり、444百万円前年同期を下回りました。品種別では、自動調節弁8,983百万円、バタフライ弁4,996百万円、遠隔操作装置4,659百万円となり、対前年同期比では、自動調節弁は518百万円増加しましたが、バタフライ弁は401百万円、遠隔操作装置は562百万円の減少となりました。輸出関連の売上高は、2,824百万円となり、前年同期を216百万円上回りました。当期末の受注残高は期首に比べて569百万円増の11,004百万円となりました。

利益面では、営業利益は1,012百万円(対前年同期比11.8%減)、経常利益は1,178百万円(対前年同期比11.1%減)、当期純利益は741百万円(対前年同期比18.3%減)といずれも前年同期を下回りました。

(2) 当期の財政状態の概況

当期末の資産合計は、前期末と比べ1,202百万円増加の27,745百万円となりました。これは主として、売上債権が832百万円、有価証券が1,503百万円、建設仮勘定が446百万円、投資有価証券が1,161百万円それぞれ増加したものの、現金及び預金が2,486百万円、たな卸資産が124百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

負債合計は、前期末と比べ756百万円増加の6,051百万円となりました。これは主として、仕入債務が387百万円、長期借入金が400百万円それぞれ増加したものの、未払消費税等が125百万円減少したこと等によるものであります。

純資産合計は、前期末と比べ446百万円増加の21,693百万円となりました。これは主として、当期純利益が741百万円、配当金の支払362百万円により、利益剰余金が19,347百万円となったこと、また、その他有価証券評価差額金が292百万円(前期末と比べ67百万円の増加)となったこと等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは主として、税引前当期純利益が1,081百万円(対前年同期比18.4%減)であり、減価償却費261百万円(対前年同期比15.0%減)、仕入債務の増加による収入387百万円(前年同期は仕入債務の減少による支出490百万円)、たな卸資産の減少による収入124百万円(対前年同期比39.3%減)があった一方、売上債権の増加による支出832百万円(前年同期は売上債権の減少による収入1,250百万円)、法人税等の支払額305百万円(対前年同期比50.5%減)があったことにより、717百万円の収入(対前年同期比65.1%減)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは主として、定期預金の減少による収入2,000百万円、有価証券の償還による収入2,200百万円(対前年同期比633.3%増)、投資有価証券の償還による収入500百万円(対前年同期比50.0%減)があった一方、有価証券の取得による支出2,709百万円(対前年同期比59.1%増)、投資有価証券の取得による支出1,666百万円(対前年同期比229.7%増)、有形及び無形固定資産の取得による支出535百万円(対前年同期比56.8%増)があったことにより、242百万円の支出(対前年同期比81.1%減)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは主として、長期借入れによる収入400百万円、配当金の支払額362百万円(対前年同期比23.6%減)があったことにより、37百万円の収入(前年同期は596百万円の支出)となりました。

以上により、現金及び現金同等物は期首と比べて512百万円の増加となり、期末残高は3,792百万円(対前年同期比15.6%増)となりました。

(4) 今後の見通し

国内の景気は新型コロナウイルス感染症の影響により、極めて厳しい状況にあります。今後については予断を許さない状況ではありますが、現時点で、新型コロナウイルス感染症による当社の事業活動への影響は限定的であります。受注環境も厳しい状況にありますが、積極的に受注獲得に努め、生産性向上に関する改革・改善に継続して取り組み、計画の達成を目指してまいります。

次期の予想といたしましては、売上高190億円、営業利益1,130百万円、経常利益1,290百万円、当期純利益890百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で財務諸表を作成する方針であります。

なお、今後につきましては、外国人株主比率の推移及び国内の同業他社の国際会計基準の適用動向等を踏まえ、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年5月31日)	当事業年度 (2020年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,279,858	4,793,447
受取手形	403,640	286,790
電子記録債権	1,899,354	2,559,886
売掛金	5,520,010	5,808,865
有価証券	1,701,070	3,204,936
商品及び製品	1,118,629	833,290
仕掛品	1,302,271	1,390,030
原材料及び貯蔵品	1,421,233	1,494,447
前渡金	500,000	500,000
前払費用	1,557	1,604
その他	22,095	57,808
貸倒引当金	△39,130	△43,290
流動資産合計	21,130,592	20,887,818
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	683,328	627,737
構築物(純額)	138,205	118,772
機械及び装置(純額)	432,222	364,275
車両運搬具(純額)	2,818	1,696
工具、器具及び備品(純額)	122,192	92,318
土地	1,704,512	1,704,512
建設仮勘定	525	447,043
有形固定資産合計	3,083,806	3,356,356
無形固定資産		
ソフトウェア	46,474	44,039
電話加入権	3,027	3,027
その他	492	2,393
無形固定資産合計	49,994	49,459
投資その他の資産		
投資有価証券	1,891,276	3,052,763
関係会社株式	29,000	29,000
従業員に対する長期貸付金	3,700	2,820
破産更生債権等	138	13,823
繰延税金資産	229,787	230,457
その他	124,670	136,428
貸倒引当金	△138	△13,823
投資その他の資産合計	2,278,433	3,451,468
固定資産合計	5,412,235	6,857,285
資産合計	26,542,827	27,745,103

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年5月31日)	当事業年度 (2020年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	51,805	46,675
電子記録債務	1,909,067	2,389,128
買掛金	1,234,131	1,146,752
短期借入金	800,000	800,000
未払金	148,489	149,041
未払費用	106,790	106,039
前受金	89,956	83,680
賞与引当金	236,000	236,000
製品保証引当金	152,000	186,000
未払法人税等	119,567	189,257
未払消費税等	138,846	12,990
その他	16,260	16,623
流動負債合計	5,002,916	5,362,187
固定負債		
長期借入金	—	400,000
退職給付引当金	178,948	175,148
役員退職慰労引当金	45,160	45,160
資産除去債務	39,187	39,853
その他	29,096	29,098
固定負債合計	292,392	689,259
負債合計	5,295,308	6,051,447
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,150,000	1,150,000
資本剰余金		
資本準備金	515,871	515,871
その他資本剰余金		
自己株式処分差益	963,715	963,715
資本剰余金合計	1,479,586	1,479,586
利益剰余金		
利益準備金	287,500	287,500
その他利益剰余金		
別途積立金	8,000,000	8,000,000
繰越利益剰余金	10,680,783	11,059,823
利益剰余金合計	18,968,283	19,347,323
自己株式	△575,339	△575,454
株主資本合計	21,022,530	21,401,456
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	224,988	292,199
評価・換算差額等合計	224,988	292,199
純資産合計	21,247,518	21,693,655
負債純資産合計	26,542,827	27,745,103

(2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)	当事業年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)
売上高	19,084,237	18,639,400
売上原価		
製品期首たな卸高	1,179,256	1,118,629
当期製品製造原価	9,441,286	9,401,247
当期製品仕入高	6,552,381	5,946,421
合計	17,172,924	16,466,298
製品期末たな卸高	1,118,629	833,290
製品売上原価	16,054,295	15,633,007
売上総利益	3,029,942	3,006,392
販売費及び一般管理費		
販売手数料	58,949	47,188
運賃及び荷造費	416,882	426,552
給料及び手当	632,335	645,154
福利厚生費	119,777	121,851
賞与引当金繰入額	59,236	57,725
退職給付費用	19,919	26,349
通信費	16,442	17,661
旅費及び交通費	54,354	47,633
減価償却費	15,171	16,291
租税公課	58,680	59,171
研究開発費	50,175	79,017
貸倒引当金繰入額	△6,310	17,844
その他	385,805	431,445
販売費及び一般管理費合計	1,881,420	1,993,887
営業利益	1,148,522	1,012,504
営業外収益		
受取利息	18,126	15,831
受取配当金	45,158	44,458
不動産賃貸料	128,776	128,776
為替差益	8,125	1,519
雑収入	17,246	14,946
営業外収益合計	217,433	205,531
営業外費用		
支払利息	3,524	3,658
固定資産除却損	185	354
不動産賃貸費用	35,625	35,106
雑損失	671	—
営業外費用合計	40,005	39,118
経常利益	1,325,949	1,178,917
特別損失		
投資有価証券評価損	—	97,466
特別損失合計	—	97,466
税引前当期純利益	1,325,949	1,081,451
法人税、住民税及び事業税	406,300	370,000
法人税等調整額	11,722	△30,332
法人税等合計	418,022	339,667
当期純利益	907,927	741,784

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)

(単位:千円)

	株主資本								評価・換算 差額等
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	その他資本剰余金 自己株式 処分差益	利益準備金	その他利益剰余金 別途積立金 繰越利益 剰余金				
当期首残高	1,150,000	515,871	963,715	287,500	8,000,000	10,247,631	△454,228	20,710,489	495,772
当期変動額									
剰余金の配当						△474,775		△474,775	
当期純利益						907,927		907,927	
自己株式の取得							△121,111	△121,111	
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)									△270,783
当期変動額合計	-	-	-	-	-	433,151	△121,111	312,040	△270,783
当期末残高	1,150,000	515,871	963,715	287,500	8,000,000	10,680,783	△575,339	21,022,530	224,988

当事業年度(自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)

(単位:千円)

	株主資本								評価・換算 差額等
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	その他資本剰余金 自己株式 処分差益	利益準備金	その他利益剰余金 別途積立金 繰越利益 剰余金				
当期首残高	1,150,000	515,871	963,715	287,500	8,000,000	10,680,783	△575,339	21,022,530	224,988
当期変動額									
剰余金の配当						△362,744		△362,744	
当期純利益						741,784		741,784	
自己株式の取得							△114	△114	
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)									67,211
当期変動額合計	-	-	-	-	-	379,040	△114	378,925	67,211
当期末残高	1,150,000	515,871	963,715	287,500	8,000,000	11,059,823	△575,454	21,401,456	292,199

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)	当事業年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	1,325,949	1,081,451
減価償却費	307,234	261,150
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△6,310	17,844
賞与引当金の増減額(△は減少)	5,000	—
製品保証引当金の増減額(△は減少)	—	34,000
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△24,947	△3,799
受取利息及び受取配当金	△63,285	△60,290
支払利息	3,524	3,658
固定資産除却損	177	354
投資有価証券売却損益(△は益)	—	97,466
売上債権の増減額(△は増加)	1,250,831	△832,536
たな卸資産の増減額(△は増加)	204,843	124,366
仕入債務の増減額(△は減少)	△490,102	387,550
その他	91,922	△154,073
小計	2,604,837	957,142
利息及び配当金の受取額	70,418	69,586
利息の支払額	△3,550	△3,841
法人税等の支払額	△616,223	△305,189
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,055,481	717,697
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	—	2,000,000
有価証券の取得による支出	△1,702,651	△2,709,536
有価証券の償還による収入	300,000	2,200,000
投資有価証券の取得による支出	△505,400	△1,666,452
投資有価証券の償還による収入	1,000,000	500,000
有形及び無形固定資産の取得による支出	△341,564	△535,432
その他	△30,801	△30,631
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,280,416	△242,052
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	400,000
自己株式の取得による支出	△121,111	△114
配当金の支払額	△474,935	△362,689
財務活動によるキャッシュ・フロー	△596,046	37,196
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	179,018	512,841
現金及び現金同等物の期首残高	3,100,840	3,279,858
現金及び現金同等物の期末残高	3,279,858	3,792,700

(5) 財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(持分法損益等)
該当事項はありません。

(セグメント情報等)
当社は、パルプ及び遠隔操作装置製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載は省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)	当事業年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)
1株当たり純資産額	5,857.40円	5,980.46円
1株当たり当期純利益	249.87円	204.49円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)	当事業年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)
当期純利益(千円)	907,927	741,784
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	907,927	741,784
期中平均株式数(株)	3,633,638	3,627,429

(重要な後発事象)
該当事項はありません。

4. その他

(1)生産、受注及び販売の状況

1. 生産実績

(単位:千円)

期 別	2019年5月期 (2018/6~2019/5)		2020年5月期 (2019/6~2020/5)		比 較
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	
自 動 調 節 弁	8,341,524	44.3	8,792,627	48.2	451,103
バ タ フ ラ イ 弁	5,318,918	28.3	4,890,343	26.8	△428,575
遠 隔 操 作 装 置	5,146,274	27.4	4,561,172	25.0	△585,102
合 計	18,806,716	100.0	18,244,142	100.0	△562,574

2. 受注状況

受 注 高

(単位:千円)

期 別	2019年5月期 (2018/6~2019/5)		2020年5月期 (2019/6~2020/5)		比 較
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	
自 動 調 節 弁	9,173,000	47.5	8,625,048	44.9	△547,952
バ タ フ ラ イ 弁	5,612,329	29.0	5,503,951	28.7	△108,378
遠 隔 操 作 装 置	4,538,135	23.5	5,080,299	26.4	542,164
合 計	19,323,464	100.0	19,209,298	100.0	△114,166

受 注 残 高

(単位:千円)

期 別	2019年5月期 (2019/5)		2020年5月期 (2020/5)		比 較
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	
自 動 調 節 弁	4,141,815	39.7	3,783,744	34.4	△358,071
バ タ フ ラ イ 弁	3,678,706	35.3	4,186,365	38.0	507,659
遠 隔 操 作 装 置	2,613,940	25.0	3,034,250	27.6	420,310
合 計	10,434,461	100.0	11,004,359	100.0	569,898

3. 販売実績

(単位:千円)

期 別	2019年5月期 (2018/6~2019/5)		2020年5月期 (2019/6~2020/5)		比 較
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	
自 動 調 節 弁	8,464,616	44.3	8,983,119	48.2	518,503
バ タ フ ラ イ 弁	5,397,406	28.3	4,996,292	26.8	△401,114
遠 隔 操 作 装 置	5,222,215	27.4	4,659,989	25.0	△562,226
合 計	19,084,237	100.0	18,639,400	100.0	△444,837
うち輸出高※	2,608,111	13.7	2,824,255	15.2	216,144

※社内管理との整合性を図るため、前期まで輸出高に集計していなかった顧客の一部を当期より輸出高として集計することといたしました。当該変更に伴い、2019年5月期および2020年5月期の「うち輸出高」および「構成比」を変更後の数値で表示しております。

(参考) 下記に変更前の数値を表示いたします。

2019年5月期(変更前) うち輸出高 1,858,909 構成比 9.7%

2020年5月期(変更前) うち輸出高 2,308,277 構成比 12.4%